

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.6.23)

セキュリティプラットフォームに追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2017年6月

追加・改良点	製品名	詳細
OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows 10 Creators Update (ビルド 15063) に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Microsoft ペイント3Dに対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Microsoft Skype for Windows 10に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 編集履歴オプション セキュア印刷オプション ファイルセーフカプセルオプション	Mozilla Thunderbird (52.1.1) に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome 59安定版 (59.0.3071.86) に対応しました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF	【サーバ設定ツールの強化】 サーバ設定ツールからSePサーバに設定を適用したときに、設定の反映が完了したことを通知する設定完了ダイアログを表示させることができるようになりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドズ株式会社に帰属します。
 *ハミングヘッドズセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドズ社の登録商標です。
 *Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。
 *その他のブランド名や製品もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。
 *本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。
 *本書の内容の一部・または全ての無断複写・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドズ社の著作権の侵害になります。
 *このレポートは2017年6月現在のものです。